

扶養家族が増えた場合

常務理事	事務長		担当

記入例

健康保険 被扶養者異動届(追加)

提出年月日 令和 3 年 4 月 3 日

社労士・健保記入欄
 取得年月日 平成 令和 年 月 日 標準報酬月額 千円

被保険者欄
 被保険者等記号 1 被保険者等番号 123 生年月日 昭和 55 年 10 月 5 日 備考
 氏名 (フリガナ) ケンポ タロウ (氏) (名) 健保 太郎
 住所 〒 000 - 0000 東京都〇〇区〇〇町〇-〇-〇
 △△△マンション〇〇〇 1234

個人番号は必ずご記入ください

資格確認書の発行要否は「要」「不要」のどちらかに必ず✓をいれてください

被扶養者欄
 氏名 (フリガナ) ケンポ ハナコ (氏) (名) 健保 花子 4 月 2 日 性別 1.男 2.女
 続柄 妻 職業 パート 収入 (万円) 110 万円 資格確認書発行要否 発行が要 発行は不要 資格確認書が必要/不要な理由※1 ⑩
 住所 1.同居 2.別居 別居の場合はその住所 〒 -
 被扶養者になった日 令和 3 年 4 月 1 日 理由 婚姻のため

資格確認書が必要/不要な理由については、裏面の表から対応する番号をお選びいただき、必ずご記入ください

届出の理由をご記入ください
 例)・入社前からの継続扶養
 ・婚姻
 ・出生
 ・退職
 ・収入減 など

扶養をし始めた日をご記入ください
 例)・入社前からの継続扶養の場合:
 被保険者の資格取得日(入社日)
 ・婚姻の場合:結婚日
 ・出生の場合:出生日
 ・退職の場合:退職日の翌日

被扶養者欄
 氏名 (フリガナ) (氏) (名) 生年月日 昭和 平成 令和 年 月 日 性別 1.男 2.女
 個人番号
 続柄 職業 収入 (万円) 万円 資格確認書発行要否 発行が要 発行は不要 資格確認書が必要/不要な理由※1
 住所 1.同居 2.別居 別居の場合はその住所 〒 -
 被扶養者になった日 令和 年 月 日 理由 備考※2

事業主記入欄
 事業所所在地 〒
 事業所名称
 事業主氏名
 電話番号
 この届出については、①または②の要件を満たしたものである。
 ① 申請者本人(被保険者)が作成したものである。
 ② 申請者本人が記載内容に誤りがないことを確認している。
 事業主が確認した場合に○で囲んでください。
 確認 収入に関する証明の添付が省略されている者は、所得税法上の控除対象配偶者・扶養親族であることを確認しました。
 確認 被保険者との続柄に関する証明書類が省略されている者については、続柄を確認しています。

資格確認書の発行が必要/不要な理由について ※1 は、裏面の表をご確認いただき、該当する番号を ※1の理由の欄に記載してください。
 日本国内に被扶養者の任氏票がない場合は、 ※2 裏面の要件をご確認いただき、該当する番号を ※2の備考欄に記載してください。

添付書類
 ・被扶養者申請に必要な添付書類一覧に記載の添付書類

社会保険労務士の代行者

※1 資格確認書が必要／不要な理由については、下記の表をご確認いただき、該当する番号をご記入ください。

番号	資格確認書が 必要 な理由	番号	資格確認書が 不要 な理由
①	マイナンバーカードを紛失したため	⑧	マイナンバーカードを所有しており、健康保険証利用登録をすでに済ませているため
②	マイナンバーカードの更新手続き中のため	⑨	マイナンバーカードを所有しており、これから健康保険証利用登録を行うため
③	マイナンバーカードの電子証明書の有効期限が切れているため	⑩	マイナンバーカードは所有していないが、これから取得し、健康保険証利用登録を行うため
④	マイナンバーカードを持っているが、健康保険証利用登録を行っていないため	/	
⑤	マイナンバーカードを作っていないため		
⑥	マイナンバーカードを返納したため		
⑦	マイナ保険証による受診には第三者(介助者など)のサポートが必要なため		

※2 日本国内に被扶養者の住民票がない場合、被扶養者が以下いずれかの要件に該当するか確認いただき、該当する番号を表面の備考欄に記載してください。

番号	要件	添付書類
①	外国において留学をする学生	査証、学生証、在学証明書入学証明書等の写し
②	外国に赴任する被保険者に同行する者 【具体例】 家族帯同ビザが発行されるもの	査証、海外赴任辞令、海外の公的機関が発行する居住証明書等の写し
③	観光、保養又はボランティア活動その他就労以外の目的で一時的に海外に渡航する者 【具体例】 ワーキングホリデー制度を利用して渡航するもの、外国において留学する学生に同行する家族等、原則としてビザに有効期限があるもの	査証、ボランティア派遣機関の証明、ボランティアの参加同意書等の写し
④	被保険者が外国に赴任している間に当該被保険者との身分関係が生じた者であって、②と同等と認められるもの 【具体例】 ・海外赴任中に生まれた被保険者の子供 ・海外赴任中に現地で結婚した配偶者 ・海外赴任中に縁組を結んだ特別養子	出生や婚姻等を証明する書類等の写し
⑤	①から④までに掲げるもののほか、渡航目的その他の事情を考慮して日本国内に生活の基礎があると認められる者 【具体例】 留学等の理由で渡航する被扶養者の海外在住中に生まれた子供等	出生や婚姻等を証明する書類等の写し等